

令和7年度 第1回狭山市労働福祉審議会 会議録

日時：令和8年2月6日（金） 10:00-10:45

場所：産業労働センター 異業種交流スペース

1 開 会

2 挨拶

3 新任委員自己紹介

4 議 事

（1）令和6年度・令和7年度労働行政について

委 員 勤労者福祉サービスセンターの福利厚生はどのように利用できるのか。

事務局 福利厚生を独自に実施できない中小企業が会費を支払って利用している。

（2）産業労働センターの事業の実施状況について

委 員 相談件数について、月別の傾向はあるのか。

事務局 大きな増減はない。

委 員 就労相談は市内在住者が対象か。

事務局 基本的に市内在住者が対象である。

委 員 狭山経済新聞は無料で見られるのか。

事務局 無料である。

委 員 今年度、内職相談件数が多い傾向にあるが、理由は。

事務局 相談件数の増加は実感しているが、検証はできていない。

委 員 就労相談が低い傾向にあるが、理由は。

事務局 困ったときに相談できる場所だと認識してもらえよう、更なる周知が必要だと考えている。

委 員 SAYAMA CROSS のオープンに係る費用は。

事務局 指定管理者の自主事業として実施しているため、これに関して市の予算は支出していない。

委 員 就労相談や内職相談をした人が就職に至ったかどうかの後追いは。
事務局 紹介した件数は把握しているが、後追いまでは求めている。

・その他

委 員 以前にあったレイアウト変更についての進捗は。
事務局 コワーキングスペースの開設や旧サテライトスペースの活用等を行った。今後必要に応じて検討していく。

委 員 開所から十数年が経過し、設備関係の老朽化等は大丈夫か。
事務局 指定管理者が定期的に設備の点検・交換を行っているが、計画的な改修が必要な設備もあるため、営繕担当部門と連携しながら検討している。

委 員 耐震についてはどうか。
事務局 産業労働センターは平成 22 年に建てられており、新耐震基準を満たしている建物である。

5 閉 会